



# 心スマイル通信

心スマイルの家ys

平成29年1月23日作成

心スマイルの家 志村しのぶ

寒い日が続きますが、温かくお過ごしくださいね。私は、夕飯をついお鍋ばかりにしてしまい、旦那さんが「飽きた」と言っています。さて、心スマイル通信は、学習教室からのお知らせや、ちょっとした心理学に基づくお話をお届けしようと思います。

## 学習教室からのお知らせ

- ・6時間の体験レッスンが終わる日に、入塾届を提出してくださる場合は、よろしくお願ひします。(お子様に持たせていただいてもかまいません)入塾が決まった際に、もう一度おうちの方とお話させていただける時間をとってもらえるとありがたいです。私が、お子様と関わり、把握したことや感じた事、今後の方針を伝えさせていただきたいと思ひます。学習教室と保護者様の共通理解を深める時間をとっていただけると嬉しいです。こちらの日程の調整の連絡は、入塾の際にお伝えする、私のメールアドレスまたはLINEで連絡を取らせていただきたいと思ひます。
- ・学習教室では、クラス分けを、「同じ学年」にこだわらず、その子に合っている勉強方法が共通のメンバーで組んでいけたらと思ひます。(クラスは最大4名まで)1週間に数時間の貴重な時間を、より有意義に、その子のために使えるように考えています。また相談させてください。

## なぜ、「塾」ではなく、「学習教室」なの？

心スマイルの家では、「塾」ではなく、「学習教室」としてしています。そこに込めた私の思ひは、『勉強だけをするところではない』というものです。実は、お子さんの成績と、心の健康がダイレクトにつながっています。後ほど、心理学のコラムでもお伝えしますが、心のエネルギーが枯渇している子どもに「がんばりなさい！」と拍車をかけることは、とても酷です。「塾」といって、頭にハチマキを巻いて、「さあ！成績を上げるぞ！数学90点とるぞ！」とシャカリキ頑張るイメージがありました。たしかに、勉強ができるようになることは、その子の自信にもつながりますし、学校の授業もわかるようになれば、学校が楽しくなるかもしれません。とても重要なことだと思ひます。しかし、「それだけでいいのか」という部分が私の中にはあります。

私自身が、心と体のバランスを崩した時に、頑張ることができなくなりました。ずっと頑張って勉強をし、ずっと優等生だった私は、何もできなくなっていました。そして、自分を治したいがために、心について必死に学びました。(今も学んでいます)その時に、お子様の人生で大事なものは、勉強だけではないことを実感しました。もちろん部活だけでもありません。そこには必ず、『心の健康』が必要です。心の健康は、自己肯定感と言い換えてもいいかもしれません。自分で自分を肯定し、ほめられる力です。

心スマイルの家では、基本お子さんのことをほめます。というのは、私自身が心の底から、そう思うことを伝えているのです。塾ではなく、学習教室とし、授業の中で、私が学んできた心理学の知識や、自分の経験をいかしながら、お子様の自己肯定感を高めていくことも大切にしています。